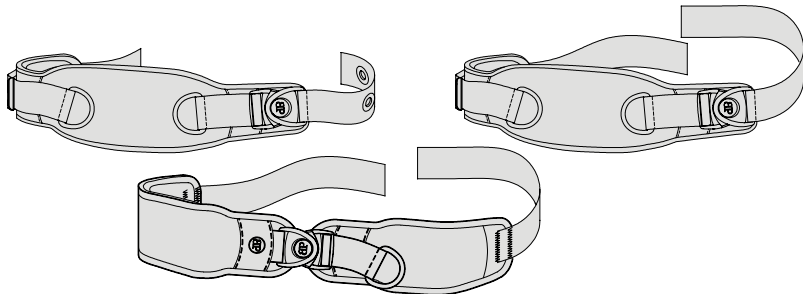


MONOFLEX™の取付・取扱説明書

ART NOS. SH120XS, SH120S, SH120M, SH120L, SH120XL,
SH122XS, SH122S, SH122M, SH122L & SH122XL



この説明書にはBodypointのすべてのMonoflex™胸部ベルトの安全な使用とメンテナンスに必要な重要情報が記載されています。使用者またはその介護人にこの説明書を渡し、内容を説明して、インストラクションが確実に理解されるようにしてください。

▲ 警告! 製品は有資格のリハビリ技師が取付け、固定してください。

取付けの際、本製品は以下の物と取付けてください。

FLAT-MOUNTエンド フィットting

CINCH-MOUNTエンド フィットting

カムバックル (体重75KGまでの使用者には2.5CM (1インチ)、すべての使用者には3.8CM (1-1/2インチ) および5.08CM (2インチ) が適切)

車椅子や座位保持装置への取付けには、オプションのBODYPOINTベルト取付けハードウェアを使用することができます。

▲ 警告! 窒息の虞があるため、骨盤部を安定させずに本製品を使用するのは危険です。常にしっかりと固定した骨盤支持ベルトと共に使用してください。





▲ 警告! 本製品は車椅子または作業椅子に座っている人の位置決めのみで使用してください。輸送用安全装置、個人用拘束装置としての使用、または故障が傷害を招く可能性のあるその他の適応での使用は意図していません。本製品の誤用は認められず、危険です。

▲ 警告! 新しい座位保持装置と同様に、この製品により人の座り方が変わる可能性があります。使用者は、この製品が使用者に接触する部位だけでなく、仙骨、脚、臀部など圧力を受ける主な部分について、通常の圧力開放と皮膚の完全性チェックを引き続き実行しなければなりません。皮膚の赤みが増したり、炎症が起きる場合は、使用を止めて、医師がシーティングの専門家に相談してください。そのままにしておく

と、褥瘡など重傷を負う恐れがあります。

▲ 警告! 新しい座位保持装置と同様に、この製品により人の座り方が変わる可能性があります。使用者は、この製品が使用者に接触する部位だけでなく、仙骨、脚、臀部など圧力を受ける主な部分について、通常の圧力開放と皮膚の完全性チェックを引き続き実行しなければなりません。皮膚の赤みが増したり、炎症が起きる場合は、使用を止めて、医師がシーティングの専門家に相談してください。そのままにしておく、褥瘡など重傷を負う恐れがあります。

メンテナンス: 縫い目、ウェビング、パッドに摩耗の兆候がないか、定期的に点検してください。大きな摩耗があった場合は、サプライヤーに連絡してBODYPOINTの認定修理または交換を受けてください。いかなる場合も、資格のない人がこの製品を変更したり、修理したりしないでください。健康と安全がそれにかかっています!

    洗浄: 洗濯機洗い、温水、60°C (140°F)。漂白しないこと。乾燥機乾燥、低温、またはそのまま干して乾燥。アイロンをかけないこと。(洗濯中は製品を布袋に入れ、製品やマシンに傷が付かないようにしてください。)

保証: この製品には、オリジナルの消費者による正常な使用から生ずる材料および仕上がりにおける瑕疵に対する生涯限定保証が付いています。保証請求については、サプライヤーまたはBODYPOINTに連絡してください。

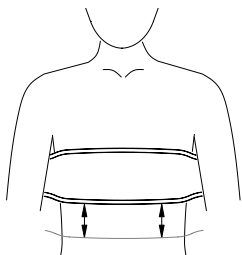
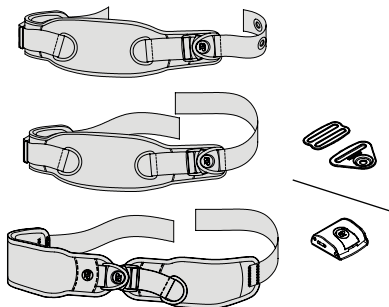
BODYPOINT製品の詳細情報、および米国外の販売代理店の一覧は、WWW.BODYPOINT.COMをご覧ください。

 Bodypoint™



MDSS GmbH
Schiffgraben 41
D-30175 Hannover
Germany



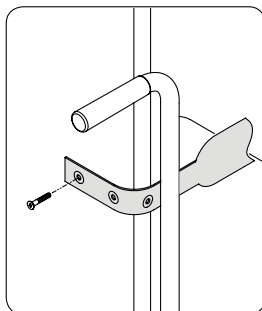
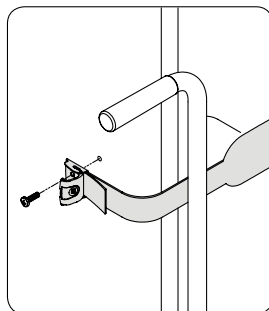
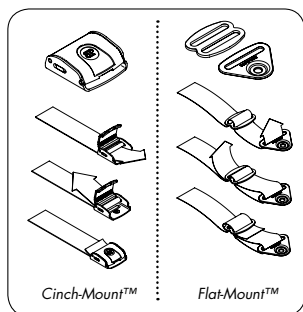


位置決め

使用者に車椅子に座ってもらい、骨盤支持ベルトで姿勢を正します。胸部ベルトの所望の位置を決めます。動きにより多くの自由度をもたせるには、腹部の上低く配置します - 体幹部をもっと制御するには、胸部の上高く配置します。位置を選ぶ際は、他の装置の妨害を考慮してください。

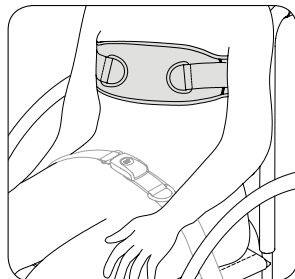
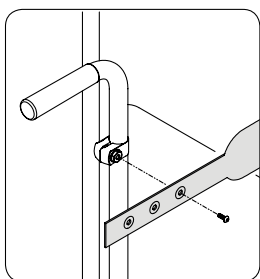
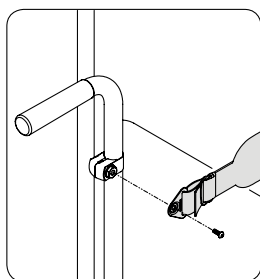
パッケージの内容

- ・ Monoflex™ 1ピースまたは2ピース
- ・ Cinch-mount™あるいはFlat-mount™付き取付けストラップ、またはグロメット付き取付けストラップ



直接ネジ取付け

取付けストラップを固い背面に直接装着することができます。椅子のフレームや固い背に取付けるには、6mm (1/4インチ) の平頭ねじやボタン頭ねじを使用してください。取付けねじには最低90kg (200ポンド) の引抜き強度がなければなりません。(同梱されていません。)



ベルト取付けハードウェア

6mmねじのついたようなタイプのBodypointベルト取付けハードウェアを使用しても、取付けストラップを装着することができます。(HW320バンドクランプ表示、他のタイプはwww.bodypont.com/hardware.aspx参照)

調節

使用者に適正に座ってもらい、ベルトの適合度を確認します - 使用者が安全なように快適にしてください。適合度を少し調節するには、Dリングを使用してストラップを締めます。適合度を大きく調節するには、取付けストラップを使用します。

安全点検

椅子に適正に配置したら、使用者に前方や左右交互に傾いてもらい、固定を確認します。確認事項:

1. バックルや調節ストラップの正常な動作。
2. 快適度 - 刺激のある領域がないか探します。
3. 位置 - 高すぎたり低すぎたりすれば、締め具取付け位置を調節します。
4. 他の装置の妨害 - 締め具取付け位置を必要に応じて定め直します。